

グラフェニクスのための高感度センサ

・テラヘルツ光発光素子の開発 (医工連携クラスター)

クラスター長：永瀬雅夫

メンバ：大野恭秀(デバイス作製・評価)、安澤幹人(修飾分子材料開発)、
長宗秀明(プローブ用生体分子材料開発) **高感度センサ**

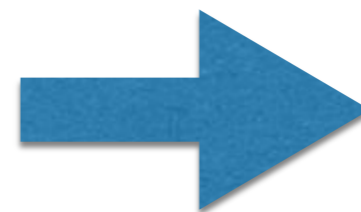
安井武史(テラヘルツ光発光素子開発)、
北田貴弘、南康夫(テラヘルツ光測定) **テラヘルツ光発光素子**

徳島大学の有する独自のグラフェン作製技術を駆使して
新規高機能バイオセンサ、及び、テラヘルツLED技術の確立を目指す

差別化技術シーズ

- ・ 高均一単結晶グラフェン作製技術
- ・ グラフェンバイオセンサ技術
- ・ 表面修飾用分子設計・合成技術
- ・ グラフェン接合デバイス技術
- ・ テラヘルツ発光素子技術

異種技術
の統合



新機構機能
デバイス
技術の創出